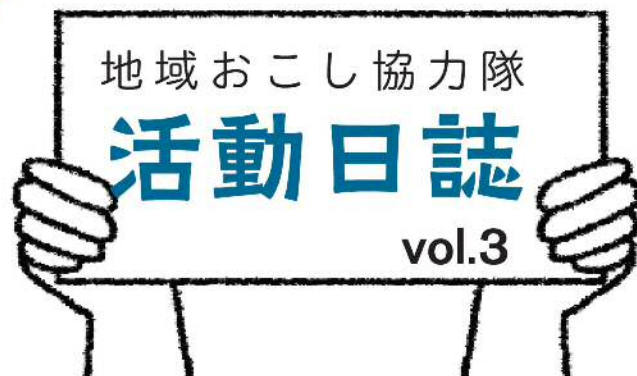




スタルジンスカヤ
ナスタツシャ



【地域おこし協力隊に応募したきっかけ】

もともと福島大学の大学院であぶくま地域や被災12市町村の農業を学んでいたのですが、その中で福島県はまだ復興の途中であると思いました。そして様々な地域の農業を勉強する中で川俣町とも関わる機会が増え、行政や町民と触れ合う中で川俣町の開かれた雰囲気と町民の皆さんの優しさに惹かれていたところ、地域おこし協力隊の募集があったため応募しました。

【主な活動内容】

着任して4か月が経とうとしていますが、今は農家さんを訪ねてヒアリングを行い課題把握と繋がり作りを行っています。そのほかイベントでの野菜販売や川俣町産の野菜を使ったベジタリアン料理の提供や川俣町産の農産物を使った6次化加工品づくりに取り組んでいます。

【今後の目標】

農家のクラスターを形成し、消費者と生産者がより繋がりやすくなるようなコミュニティをつくりたいと思っています。その中で川俣町の農家が気軽に勉強会や意見交換会を行えるような交流の場も作りたいです。そのほかベラルーシ料理とベジタリアン料理の飲食店と川俣町の野菜を販売できるようなオシャレなお店を開きたいと思っています。

